

## 平成30年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b> ■	<b>評価対象</b> ■	<b>新規</b> □	<b>完了事業</b> □	<b>ゼロ予算事業</b> □	<b>担当者</b>	寺澤 勝志
	<b>全体計画</b>			<b>経費区分</b>	<b>実施計画事業費</b>	<b>内線</b>	3 5 2 3
<b>事務事業名</b>	4230 花と緑のまちづくり事業						
<b>所 属</b>	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
<b>施 策</b>	06023100 良好な景観要素の保全と育成の推進						
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計					
	<b>科目</b>	080403 土木費・都市計画費・公園事業費					
	<b>事業</b>	020000 花と緑のまちづくり事業					
<b>事業目的</b>				<b>事業概要・効果</b>			
地域の緑化運動や花づくり運動に、自主的に取り組める人材育成を図るため、花と緑のボランティア講座、初めてのガーデニング講習会等を開催する。また、併せて花づくりの団体を増やす。				美しい自然環境と景観に恵まれた須坂市に花を添え、美しい風景を共有し、歴史的遺産を活かした情緒豊かな文化都市を目指し、住民参加で花を育て、花を愛する感性ある人づくりによって快適な生活環境と、訪れる人に優しく温かい魅力ある「ふるさと」づくりに取り組む。			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>平成27年度 実績</b>	<b>平成28年度 実績</b>
花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗等の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花と緑のボランティア講座、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか
<b>平成29年度 実績</b>	<b>平成30年度 予定</b>
花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催	花壇等の整備・管理委託、花苗の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか
<b>平成31年度 予定</b>	<b>平成32年度 予定</b>
花壇等の整備・管理委託、花苗の援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催、全国都市緑化事業信州フェア出展ほか	花壇等の整備・管理委託、花苗の資材援助、フラワーロード及び花壇の整備、管理、花壇コンクール、コンテナガーデン作品展の開催、オープンガーデンの実施、ガーデンづくり講習会の開催ほか

指標名	花苗援助団体数				
算式					単位 団体
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	60	90	50	50
	実績	40	40	42	
指標選定の理由	町なかの緑化推進のため、自主的に緑化・花づくりを行う団体を増やすため。				
最終年度目標の根拠	援助団体数が下方傾向にあり、現状維持を図る目的として、1.3~1.4倍とした。				
指標名	信州須坂オープンガーデン参加庭園数				
算式					単位 庭数
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	50	50	50	50
	実績	43	44	45	
指標選定の理由	市民の皆さんが丹精込めて育てた庭を一般開放していただき、楽しみながら訪問者（県外・市外の観光者）の方と花に関する情報交換や交流を図るため。				
最終年度目標の根拠	平成24年度をピークに減少傾向にあるが、新規取組者を増やす。ガーデンづくり講習会を開催し、新規取組者へ普及を図る。				
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		9,404	10,178
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	2,642	101
一般財源		6,762	10,077
人員数(人)	正規職員	1.3	0.9
	嘱託職員	2.2	1.4
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	9,293.7	6,434.1
	嘱託職員	6,085.2	3,872.4
	臨時職員	0.0	0.0
	計	15,378.9	10,306.5
市民一人当たりの経費		0.5	0.4
総額		24,782.9	20,484.5

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	144	講師謝礼45、花壇コンクール記念品代96、謝礼4
11節 需用費	3,426	花苗代2,673、燃料費180、オープンガーデンマップ印刷費558、修繕料13、食糧費2ほか
13節 委託費	78	花壇管理65、筆耕委託料13
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金50、日本花の会負担金8
その他	5,698	嘱託職員報酬4,675、臨時職員賃金761、旅費23、役務費231、公課費7

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	151	講師謝礼45、花壇コンクール記念品代101、謝礼5
11節 需用費	3,567	花苗代2,709、燃料費174、オープンガーデンマップ印刷費632、修繕費50、食糧費2
13節 委託費	414	花壇管理396、筆耕委託料18
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	58	全日本花いっぱい連盟負担金8、日本花の会負担金50
その他	5,988	嘱託職員報酬4,944、嘱託職員社会保険料771、役務費198、公課費7

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	住民参加で花を育て、花を愛する感性ある人づくりによって快適な生活環境と訪れる人に優しく温かい魅力ある「ふるさと」づくりに20年以上取り組んでいる。花苗の援助、花と緑のまちづくりコンクール、コンテナガーデン等の作品展、ガーデニング講習会、オープンガーデン事業等を実施している。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	この事業は、20年以上も実施しているため一定の成果は上がっている。特にオープンガーデン事業はロコミで須坂にお越しになる方が増加している。しかし、高齢化等に伴い、フラワーロード箇所や援助申請団体、ボランティア等の減少により各事業の見直しを検討すべきである。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや悪化
評価コメント	花と緑のまちづくりコンクールや花苗の入札方法等を見直して、コスト削減に努めたい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

一定の事業成果はあるが、オープンガーデン講習会の卒業生がオープンガーデンの開園には至っていないため、事業の見直しを検討したい。また、花と緑のまちづくりコンクールの部門別、審査方法等の見直しが必要である。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>20年以上も実施しており、定着した事業であるが、継続が難しく、止める団体が少しずつある中で、花苗の援助を確保しつつ他のコスト削減を図りながら継続する必要がある。</p>		<p>長年実施をして定着してきているが、自主的に緑化・花づくりを行う団体が年々減少する中、コスト等の縮減等含め事業の継続を図る。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	